

中高新生プログラム

平成20年度名城大学教職課程
教職入門12

教職センター 曾山和彦

1

本時の目標

中高新生のガイダンスプログラムを
体験し、プログラム展開を学ぶ

中1、高1の担任になったら



新しい環境、出会いに期待と不安で
いっぱいの新入生の背中をちょっとだけ
押してあげてください。
彼らは最初のきっかけをつかめば
あとは自然に動き始めます！

アイスブレイキング;緊張をほぐす

君こそ、スターだ！

誰でも知っているジャンケン、それほど抵抗なく
取り組みます。
いろいろな人とジャンケンをして、勝ったら名前をサ
インしてもらいましょう。友だちへの最初のきっかけ
づくりともなるでしょう。
そして、最後に「スター」となるのは???

4人組(ホームグループ)づくりにつなげます

アイスブレイキング;緊張をほぐす

バースデーライン

ホームグループ内で、非言語(指、ジェスチャー等)
により「誕生日順」に並びましょう。1月1日生まれか
ら12月31日生まれの順です。
誕生日が偶然近かったりすると、親近感が増すかも
しれませんね。

アイスブレイキング;緊張をほぐす

ネームゲーム

ホームグループ内で、お互いの名前を覚えましょう。
トップから順に名前をつなげていきます。「
さんの隣の
です」とつなげます。
最後まで行ったら全員で拍手をお願いします。
もし、名前を思い出せなかったら、また教えてもらい
ましょう。
2回目は「好きなもの」を加えてゲームを続けます。

他者理解;メンバーのことを知る

質問ジャンケン

「さんはどんな人だろう?」と、ホームグループ内のメンバーについて、少し気になってきたかもしれませんね。いろいろと聞きたいことはあっても急にはお互い恥ずかしいことでしょう。ジャンケンをして勝ったら、質問に答えてもらいましょう。意外な答えが聞けるかも。

質問項目

1. 好きなスポーツは?
2. お薦めの本は?
3. よく見るテレビ番組は?
4. 行ってみたい外国は?
5. 好きな勉強は?
6. 今、一番ほしいものは?
7. 苦手なものは?

他者理解;メンバーのことを知る

二者択一

「へえ、さんは、そうなんだ」と、ホームグループ内のメンバーのことがわかるかもしれません。メンバーの価値観にふれることで、自分の価値観もまた広がるといいですね。

二者択一(選んだ理由も紹介)

都会 田舎

社長 副社長

大人 子ども

パン ご飯

お金 時間

信頼体験;メンバーを信じる

トラストフォール

「人から十分に愛された人は、人を愛することができる」という言葉があります。同様に、「十分に甘えることができた人は、相手の甘えを受け止めることができる」、「十分に相手を信頼できた人は、相手の信頼を受け止めることができる」といえるでしょう。相手に全て任せる「信頼体験」で、メンバーとの心の距離が近づくといいですね。

全体シェアリング

演習を通じて、気づいたことや感じたことを「私は と感じた」、「私は ということに気づいた」等のアイメッセージで伝えあいましょう。「体験」をそれだけで終わりにせず、振り返りによって、皆さん自身の中に「経験」として積み上げてください。